



名古屋市の上下水道事業に関わる人に聞いてきました！ ～水道計画課で働く河西さんのお話～



ダムや堰（せき）などを建設すると水利権を得て河川の水を利用することができるようになります。
名古屋市は、味噌川ダム・岩屋ダム・木曾川大堰を建設して、木曾川の水を水道水にしています。
また、渇水への備えとして、長良川河口堰・徳山ダムの水源開発にも参加しています。

■どのような仕事をしているか教えてください

水道計画課では、毎日、河川やダムの水量など水源の情報や取水場で取る水の量を把握して、お客さまに安定して水を届けられるように確認や調整の仕事をしています。また、将来にわたり断水することなく給水できるように調査したり、水源地为保全するイベントを企画したりもしています。

■大変だなと感じるときはありますか？

雨が少なく渇水になってきたときです。そのときは国や県の人たちなどと話し合ってダムからの取る水の量を定める、市民の方へ節水をお願いする広報活動を行うなど、影響が最小限に抑えられるよう様々な調整を行うこととなります。

■この仕事をしていてよかったなと思うのはどんなときですか？

この仕事は水源や他都市など組織外の様々な人たちと関わる機会があります。時に折衝などで苦労することもあります。幅広い意見を聞くことで、知見が広がると感じています。

■市民に知ってもらいたいことはありますか？

日頃から不自由なく水道水を使えるのは水源に十分な水があるためです。夏休みに、水道水の源であるダムを見に行かれてはいかがでしょうか。涼しい環境の中、水源の雄大な景色を楽しめますよ！それだけではなく、その大きさから建設に携わった方々、ダムを造るために犠牲を払ってくださった方々の思いが実感できるのではないかと思います。



河西 良紀（かわにし よしき）

所属：名古屋市上下水道局 水道計画課 利水係

出身：愛知県東海市（住みよさランキング全国23位です☆）

『地元をもっと住みやすいまちにしたいと思い、そのためには中部地区を支える名古屋を元気にする必要があるとの考えから、名古屋市に就職しました。趣味は愛犬のあんじと散歩しながら何気ない街並みを鑑賞することです♪』

